

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『切除不能肝細胞癌に対する Atezolizumab＋Bevacizumab 併用療法後の 2 次治療はどうすべきか』

研究機関名: 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者: 消化器内科

職位・氏名: 臨床教授・永井英成

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院消化器内科科では、切除不能肝細胞癌に対する Atezolizumab＋Bevacizumab 併用療法後の 2 次治療はどうすべきかを明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、Atezolizumab＋Bevacizumab 併用療法に不応となった症例に対して、2次治療としてどの治療を優先して行うべきかが明確となり、適正な薬物治療を行う一助につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2021 年 4 月～2023 年 3 月までに東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、切除不能肝細胞癌に対する Atezolizumab＋Bevacizumab 併用療法を投与された方。

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、保存血清を用いて FGF-19、FGF-R4、c-Met を測定します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料: 保存血清

情報: 診療の治療歴、

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供はありません。

【研究組織】

代表施設名: 消化器内科

研究代表医師: 永井英成

役職: 臨床教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 講師 松井哲平

電話 03-3762-4151 内線 6520